# UID LED の点灯方法

## UID LED とは

Nutanix の NX ハードウェアの各ノードにはその前面と背面にリモートから点灯、消灯が可能な LED が ございます。これを UID LED と呼んでおります。

UID LED は通常は消灯しており、電源が繋がっていればノードそのものが起動しているかどうかに関わら ず点灯させることができます。Prism にて問題が発見されたノードについてパーツ交換を行う際に、UID LED を点灯させておくことで現地の交換作業者へ対象のノードがどれかを伝える事ができます。 また、各ディスクについても同じように UID LED があり、点灯させておくことで交換対象のディスクを 識別することができます。

ここでは、ノードおよび ディスクの UID LED の点灯、消灯方法について説明いたします。

#### Prism からの ノードの UID LED の点灯、消灯方法

対象のノードが正常に動作している状態の場合は、Prism から UID LED を点灯、消灯させる ことができます。

※ もし対象のノードの電源が落ちているなど正しく動作していない場合、次ページの IPMI Web UI による操作をお試しください

🔀 Gohan   Hardware 👻   💞 💽 🕯		<b>Q ? ~ 🌣</b> 🛛 admin 🗸
Overview · Diagram · Table		+ Expand Cluster Repair Host Boot Device
		5 6
gohar	-1 + gohan-3	
Summary > gohan-4	Turn On LED Turn Off LED	Repair Host Boot Device X Remove Host
HOST DETAILS Hos	t Performance Host Usage Host NICs	Host Alerts Host Events

- 1. Prism の Hardware (ハードウェア) の画面のにて該当のノードを選択
- 2. 模式図の下にある Turn On LED をクリックすると、対象の UID LED が点灯します
- 3. 模式図の下にある Turn Off LED をクリックすると、対象の UID LED は消灯します

✓ The LED of the Host has been turned on.
実行すると、画面上部にメッセージが表示されます

## IPMI Web UI によるノードの UID LED の点灯、消灯方法

※ もし対象のノードの電源が落ちているなど正しく動作していない場合は、こちらの IPMI Web UI による操作をお試しください

1. 該当のノードの IPMI Web UI の IP アドレスを確認、Web ブラウザでアクセスします。

HOST DETAILS	
Host Name	VEGETA-2.jplab.local
Hypervisor IP	10.148.105.22
Controller VM IP	10.148.106.22
IPMI IP	10.148.104.22
Node Serial	ZM162S035616

IPMI の IP アドレスは、Prism の Hardware (ハードウェア) ダッシュボードの Diagram もしくは Table にて該当のノードを選択 すると、画面左下の Host Details に表示されております。 ウェブブラウザで https://{IPMI の IP アドレス} ヘアクセスするか、 あるいは IP アドレスがリンクになっておりますのでこちらをクリック することで IPMI Web UI ヘアクセスができます

- 2. Web ブラウザから IPMI Web UI にログオンします。
- 3. 画面上部の Miscellaneous メニューから UID Control を選択します。

NUTANIX.			Ľ	Server: User:	010.148.104.02 ADMIN	2 ( Administrator )		
System	Server Health	Configuration	Remote	Control	Virtual Media	Maintenance	Miscellaneous	
System	⊖ Sur	nmary	10				Post Snoopin SMC RAKP UID Control	g

4. 以下の画面が表示されます

٢	UID Control
	You can turn on/off UID on this page.
	Current UID status : OFF
	◯ TURN ON
	C TURN OFF
	Save

Current UID status に現在の UID の状態が表示されます。OFF なら消灯、ON なら点灯です。

- 5. 「TURN ON」を選択、Save を押すことでノードの UID LED が点灯します。
- 6. 「TURN OFF」を選択、Save を押すことでノードの UID LED が消灯します。

### 【参考】 ipmitool コマンドによるノードの LED の点灯、消灯方法

ipmitool という管理コマンドを利用してリモートから、もしくは同ノード上のハイパーバイザから UID LED を点灯、消灯させることができます。ipmitool は Linux の各ディストリビューションに存在し、 Windows や macOS 向けのものもネットで配布されております。

● 点灯

ipmitool -I lanplus -H <IPMI IP> -U <IPMI User> -P <IPMI Password> chassis identify force

消灯

ipmitool -I lanplus -H <IPMI IP> -U <IPMI User> -P <IPMI Password> chassis identify 0

<IPMI IP> には Prism で確認できる IPMI の IP アドレス、<IPMI User>では IPMI Web UI のログオン 時にも試用したユーザ名を、<IPMI Password> はそのパスワードを入力してください。

例えば、198.51.100.10 の IP アドレスの IPMI へ、ユーザ名 ADMIN、パスワード ADMIN で UID LED の点灯、消灯を行う場合は、以下になります。

\$ ipmitool -I lanplus -H 198.51.100.10 -U ADMIN -P ADMIN chassis identify force
Chassis identify interval: indefinite

\$ ipmitool -I lanplus -H 198.51.100.10 -U ADMIN -P ADMIN chassis identify 0
Chassis identify interval: off

なお、Nutanix クラスタで動作する ESXi/ AHV ハイパーバイザにはこの ipmitool がインストールされて おります。各ハイパーバイザ上で自身のノードの LED UID を ipmitool で操作する場合に限り -I -H, -U, -P の各オプションを省略する事ができます。

## Prism からの ディスクの UID LED の点灯、消灯方法

- 1. Prism の Hardware (ハードウェア) の画面のにて該当のディスクを選択
- 2. 模式図の下にある Turn On LED をクリックすると、対象の UID LED が点灯します
- 3. 模式図の下にある Turn Off LED をクリックすると、対象の UID LED は消灯します

🗙 Gohan   Hardware 👻   🔫	• o ~		م	<b>? ~ 🌣</b> admin <b>~</b>		
Overview · Diagram · Table			+ Expand Cluster	Repair Host Boot Device		
	2 3 4 5 6 1 2 3 4 5 gohan-2 gohan-1	6 1 2 3 4 5 6 1 2 4 gohan-4 4 gohan-3	3 4 5 6			
Summary > S3F3NX0J909819			Turn On LED Turn O	ff LED 🗙 Remove Disk		
DISK DETAILS	Disk Usage	Disk Performance	Disk Alerts	Disk Events		
模式図よりディスクを選択、図の下の Turn On LED もしくは Turn Off LED をクリック						

